

- 第203回国会における菅内閣総理大臣所信表明演説（令和2年10月26日）で、**2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会」**の実現を目指すことを宣言。

- **同年12月、国・地方脱炭素実現会議を設置。**

目的：地域の取組と国民のライフスタイルに密接に関わる分野を中心に
ロードマップ、国と地方による具体的な方策について議論。

第1回：ロードマップの素案と各省・地方公共団体の取組を基に議論。

- 今後5年程度の集中期間とする対策強化により、**脱炭素モデルケース**を創出
- モデルケースを拡大する**脱炭素ドミノ**を2030年までに実現

- **第204回国会における菅内閣総理大臣所信表明演説（令和3年1月18日）**

民間企業に眠る**240兆円の現預金**、**3000兆円**とも言われる**海外の環境投資**の呼び込み、そのための金融市場の枠組み作り、グリーン成長戦略の実現による2050年における**年額190兆円の経済効果**と**おおきな雇用創出**を宣言。



第1回 国・地方脱炭素実現会議（令和2年12月25日）

環境インフラ国際展開

- 政府全体のインフラ戦略「インフラシステム海外展開戦略2025」(※)において、「**カーボンニュートラル**」と環境を含む「**SDG s 達成**」が中核としての位置付けに
 - 「**環境性能の高いインフラ**」による「**脱炭素移行型支援**」を官民連携で推進（アジアそしてインド太平洋へ）
- ※第49回経協インフラ戦略会議（2020年12月）において決定

上流から下流までの一気通貫での支援

政策対話



ベトナム環境政策対話
(2020年8月24・25日)

計画・法制度支援

案件形成支援

事業資金支援

官民イニシアティブ（環境インフラ海外展開プラットフォーム）において、ビジネスマッチングの機会創出、個別プロジェクトへのJCM等の資金アクセス支援を実施
現在、**300を超える国内企業・団体が参画。**

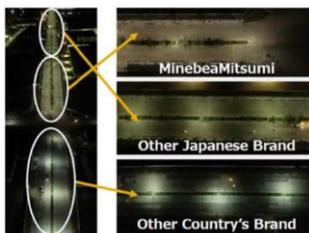
廃棄物発電

ミャンマー初の**廃棄物発電施設**



省エネ・再エネインフラ（二国間クレジット制度(JCM)）

カンボジアで**5600灯のLED街路灯**を設置（総設置面積は山手線内側の約2倍）



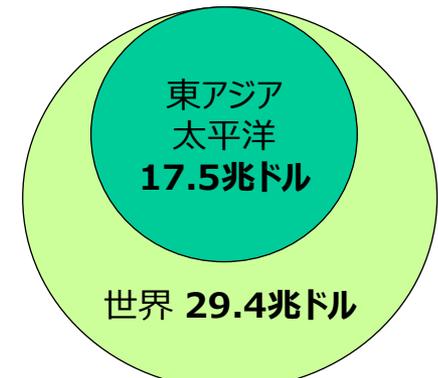
ベトナムで**高効率変圧器への置換え**（今後4割以上に達する見込み）



モンゴルで**サッカー場40面の敷地に太陽光発電**を導入
※17のパートナー国で展開中

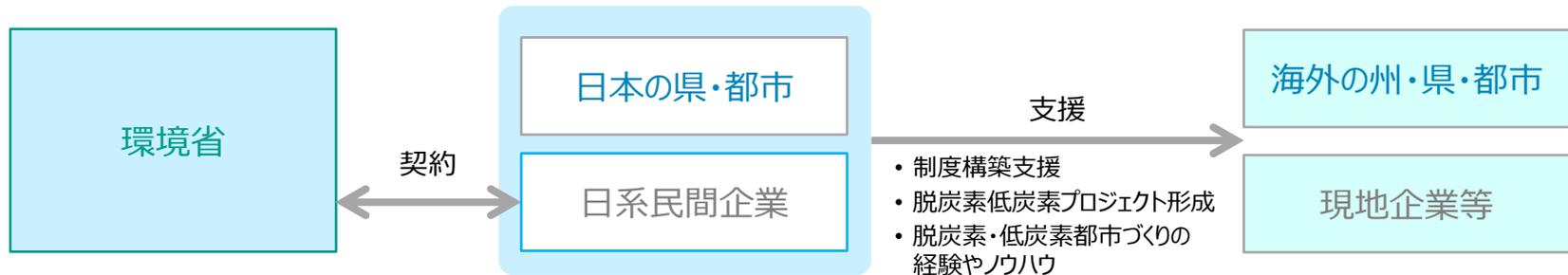


（参考）新興国における2030年までのグリーン投資機会（エネルギー・建築物分野等）



脱炭素社会実現のための都市間連携事業概要

連携スキーム



- 環境協力の覚書や姉妹都市協定等による国内都市と海外都市の連携を活用し、国内都市の有する**脱炭素都市づくりの経験やノウハウ**を海外都市に移転。
- 民間事業者は国内都市と海外都市を含むコンソーシアムを組織し、海外都市における脱炭素化プロジェクト形成や**制度基盤構築支援**、また**優良事例の横展開**を目指す。

期待される効果

- ✓ 効果的な**脱炭素・低炭素プロジェクトの形成**
- ✓ **脱炭素・低炭素を推進する基盤制度の構築**
例) 気候変動アクションプラン策定支援、技術評価プロセス策定等
- ✓ **海外都市職員へのノウハウ移転、キャパシティビルディング**

民間投資促進

海外自治体の
自律的發展

脱炭素・
低炭素技術の
水平展開

都市間連携事業（2013～2020年度）



13カ国**38**都市・地域
日本**15**自治体が参画

* 2020年度案件

モルディブ

1	マーレ市	富山市
---	------	-----

インド

2	バンガロール市	横浜市
---	---------	-----

ミャンマー

3	ヤンゴン管区	北九州市
4	ヤンゴン市	川崎市
5	エーヤワディ管区	福島市
6	ザガイン管区	福島市
7	マンダレー市	北九州市
8	ヤンゴン市	福岡市
9	ザガイン管区, エーヤワディ管区	福島市

モンゴル

10	ウランバートル市	札幌市、 北海道庁
11	ウランバートル市・ トゥブ県	札幌市

ラオス

12	ビエンチャン 特別市	京都市
----	---------------	-----

ベトナム

13	ハイフォン市	北九州市
14	ダナン市	横浜市
15	ホーチミン市	大阪市
16	キエンザン省ほか	神戸市
17	カントー市	広島県
18	ソクチャン省	広島県

タイ

19	バンコク都 (バンコク港・ レムチャバン港)	横浜市 (横浜港 埠頭)
20	ラヨン県	北九州市
21	チェンマイ県	北九州市
22	タイ東部地域	大阪市

カンボジア

23	プノンペン都	北九州市
24	シエムリアップ州	神奈川県

マレーシア

25	イスカンダル 開発地域	北九州市
26	イスカンダル 開発地域・ コタキナバル市	富山市
27	ペナン市ほか	川崎市
28	クアラルンプール 市	東京都

インドネシア

29	デンパサール市	東京一組
30	スラバヤ市	北九州市
31	バタム市	横浜市
32	スマラン市*	富山市
33	バンドン市	川崎市
34	ジャカルタ特別 州	川崎市
35	バリ州*	富山市
36	リアウ州 ローカンウル県	川崎市
37	リアウ州ローカン ウル県及びプカ ンバル市	川崎市

*バリ州・スマラン市は共同連携
案件

フィリピン

38	ケソン市	大阪市
39	ダバオ市	北九州市

パラオ

40	コロール州	北九州市
----	-------	------

チリ

41	サンディアゴ市 レンカ区	富山市
----	-----------------	-----



現在、16都市、20の連携が進行中

都市間連携事業から形成された案件

都市間連携事業から形成された案件は以下のとおり

6カ国19案件

ミャンマー:

- 廃棄物発電(ヤンゴン市)
- ビール工場への省エネ型醸造設備の導入(ヤンゴン市)
- 即席麺工場への高効率貫流ボイラの導入(ヤンゴン市)
- 精米所における籾殻発電(エーヤワディ管区)

タイ:

- セメント工場への廃熱回収発電システムの導入(ラヨン県)
- ペイント工場への太陽光発電/先進的EMS(バンコク都)
- **バンコク港への省エネ設備の導入**

カンボジア:

- 大型ショッピングモールへの太陽光発電と高効率チラー(プノンペン都)

ベトナム:

- デジタルタコグラフを用いたエコドライブ(ホーチミン市)
- ショッピングモール向け太陽光発電の導入(ホーチミン市)
- 省エネ空調システムの導入(ホーチミン市)
- 水道公社への高効率ポンプの導入(ダナン市)
- **ホテル及びオフィスへの高効率エアコン及び空冷チラーの導入(ハノイ市・ダナン市・ホーチミン市)**

マレーシア:

- オフィスビル向け太陽光発電の導入(イスカンダル市)

インドネシア:

- ショッピングモールの空調の省エネルギー化(スラバヤ市)
- エスマートLED街路灯システムの導入(スラバヤ市)
- 公共交通バスへの燃料転換設備導入(スマラン市)
- ショッピングモール空調システムの省エネルギー化(バタム市)
- **ダンボール生産工場への高効率ボイラーシステムの導入(ジャカルタ)**

採択年度

2014年度	2015年度
2016年度	2017年度
2018年度	2019年度

都市間連携に関するセミナー予告

2021年1月27日（水）～2月3日（水）脱炭素都市の構築に向けた都市間連携セミナー（令和2年度採択案件の紹介）

2021年3月中旬予定

脱炭素都市国際フォーラム

- オンライン開催
- ハイレベル会合
- 国内外50都市以上が参加予定
- 日本のゼロカーボンシティの世界への発信、先進的取組の共有、脱炭素ドミノ拡大



Contact: decarbonizingcities@iges.or.jp